

公立保育園の給食における異物混入について

令和2年6月23日、海老名市立上河内保育園の給食で提供された「ミートボールのケチャップ和え」にビニール片が混入した。現時点では、健康被害の報告はない。

1 発生日時

6月23日（火）11時50分ごろ

2 発生場所

海老名市立上河内保育園（海老名市上河内258-3）

園長 竹之内 幸恵

園児数 98名

3 事故の内容・経緯など

午前8時30分調理開始。午前10時50分園長検食を実施。この時は、異常は見られなかった。その後、午前11時10分より順次喫食開始。

午前11時50分3歳児クラス園児がお代わりしたミートボールを食べた後のお皿の上にビニール片が置かれているのを職員が発見し、園長へ報告。すでにほとんどの園児が喫食を終了していた。

4 異物の概要

豚ひき肉が入っていた袋のビニール片（約4.5cm）

5 当日の献立

ごはん、ミートボールのケチャップ和え、
小松菜のお浸し、春雨スープ



6 原因

豚ひき肉の検品時にカッターで袋を切った際に混入

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 保健福祉部 保育・幼稚園課 電話046・235・4824

◆◆◆海老名市市長室シティプロモーション課広報係（電話 046・235・4574）◆◆◆Ebina City◆◆◆